

V1000 角度調整機能付きブラケット



①

②

③

参考: 組立後の外観

#	名 称	数 量
①	マウンティングプレート 無線機側	1
②	調整ボルト	1
③	マウンティングプレート ポール側	1

V1000 角度調整機能付きブラケット

以下の手順で、V1000 をポールに取り付けます。

1. クランプをポールマウントブラケットに挿入し、3.0 Nm のトルクでポールに固定します。

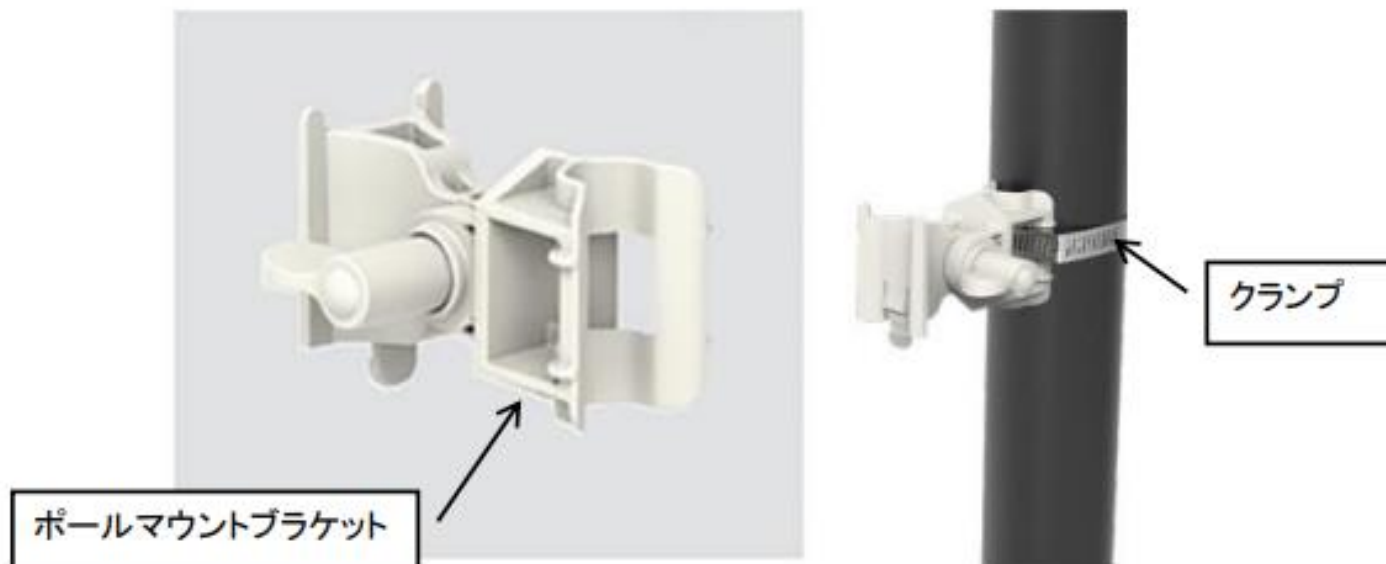


図 5.4.4.1

2. 無線機をポールマウントブラケットに挿入する。

V1000 角度調整機能付きブラケット

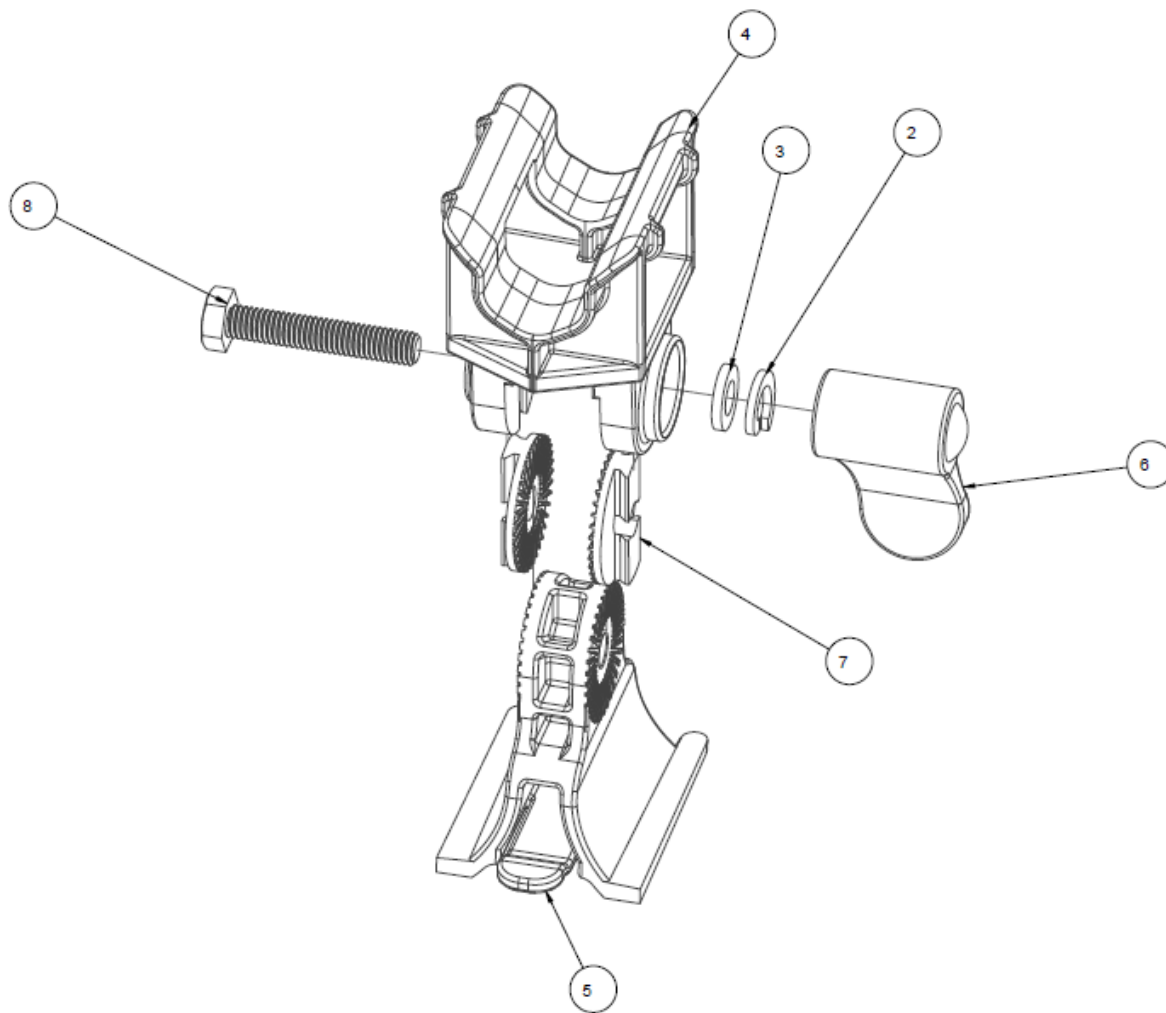


V1000 CN は、内蔵アンテナがターゲットから水平角で ± 40 度、仰角で ± 20 度のビームフォーミングが可能のため、方向調整作業を省力できます。

対向局がこの範囲内に見えるように設置されていれば通信は可能です。

恒久的には「5.10. アンテナ方向調整」でアンテナを最良の方向に向けておくことをお勧めします。

V1000 角度調整機能付きブラケット



V1000 角度調整機能付きブラケット

